



ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし


このストーリー
にまつわる遺産

千歳鶴酒ミュージアム

福山醸造

雪印メグミルク酪農と乳の歴史館

サッポロビール博物館



札幌市の創成川の東は、豊平川の伏流水や貨物輸送の利便性などによって明治期から「産業のまち」として栄えてきました。札幌・北海道のものづくりを支えてきた苗穂地区の工場記念館群。企業の工場や記念館で目や下で札幌のものづくりについて感じることができます。

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし

千歳鶴酒ミュージアム



明治5年、創生川のほとりで造り酒屋「柴田酒造店」を開店したのが日本清酒の始まりでした。千歳鶴酒ミュージアムにはかつて実際に使われていた仕込み桶などの道具や杜氏の醸造日誌などを展示し、明治時代から続く酒造りの文化を伝えています。天井梁には伊達市に建っていた明治中期の味噌醤油蔵の古材を利用し、歴史の重みを感じさせます。

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし

福山醸造

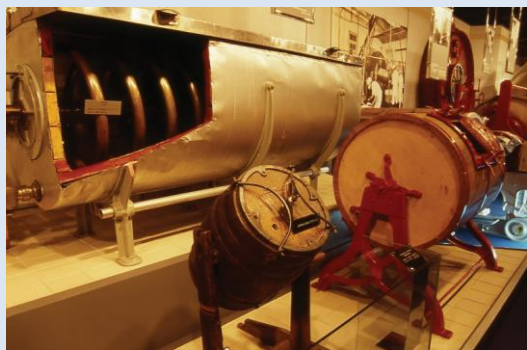


福山醸造は大正7年、石狩川水系の天然伏流水により水の良さで知られる札幌の苗穂地区に工場を置きました。趣ある赤レンガ造りの醤油蔵は気温の変化の影響を受けにくく今でも現役で美味しい醤油を醸造し続けています。

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし

雪印メグミルク酪農と乳の歴史館



大正15年、本格的にバターを作り始めた地に建つ、雪印メグミルク酪農と乳の歴史館。乳製品製造工程の精巧な模型や実際に使用されていた乳製品の製造機械が展示され見ごたえがあります。受験生に人気の「勝源（カツゲン）神社」も人気です。

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし

サッポロビール博物館



サッポロビール博物館は、明治の面影を残す赤レンガ造りの立派な建物。元は1890（明治23）年に建設された札幌製糖工場で、明治36年にサッポロビールの所有となりビール製造の製麦工場として昭和40年まで使われていました。開拓使のシンボル五稜星が掲げられ堂々とした風格の建物です。

ストーリー4

生業は地域の恵みから
ものづくりのまち札幌のおはなし



◇アクセス情報◇

それぞれの建物にはまだまだ多くの物語があります。ぜひ訪れてみてください。

- ▶ 千歳鶴酒ミュージアム・・・地下鉄東西線「バスセンター前」9番出口から徒歩5分
千歳鶴酒ミュージアムから福山醸造は、約50分。徒歩でも40分ほど。
- ▶ 福山醸造・・・JR「札幌」北口から中央バス[東63]乗車、「北6東19」で下車、徒歩8分
福山醸造から雪印メグミルク酪農と乳の歴史館は、徒歩5分
- ▶ 雪印メグミルク酪農と乳の歴史館・・・JR「札幌」北口から中央バス[東63]乗車、「北6東19」で下車、徒歩8分
雪印メグミルク酪農と乳の歴史館からサッポロビール博物館は、約25分。徒歩でも30分ほど。
- ▶ サッポロビール博物館・・・JR「苗穂」下車、北口から徒歩8分